

「のり子の週間日誌」は主として議会中なので休みます。

下の写真は中村さんの記事関連で、オープン当時の喫茶店エモンです。



フクシマを忘れない！  
原発ゼロへ

**和歌山** **3・9アクション**

**3月9日(日)10時～15時**  
**和歌山城西の丸広場**  
(実行委員会主催／参加無料)

- ◆全体集会  
中川美保さんと仲間たち  
福島からのお話
- ◆アピールパレード
- ◆ブース企画 ◆ステージ企画  
バンド演奏、模擬店、展示、フリマ  
などなど内容もりだくさん！！  
どなたでもお気軽にご参加を

日本中を震撼させた「3・11」。次週に3年目を迎える。福島第1原発は今も汚染水タンクから、放射性物質が1秒あたり2.3億ベクレルと言う国の排  
出基準の380万倍もの汚染水が大量に漏れ出すな  
どずさんな管理です。14万人が避難生活を余儀な  
くされ、除染や賠償も収束どころではありません。  
だが安倍政権は無謀な、「原発は重要なベースロード  
電源」と位置づけた「エネルギー基本計画案」を国民  
に押し付け、原発の再稼動を強行する構えです。  
今年も3・11に併せ9日の日曜日中心に、46都  
道府県136箇所で開催される「原発ゼロ大統一行動」を再  
稼動に抗議します。和歌山市では左記の通りです。

県会議員 **奥村のり子** の  
読者ニュース

2014年3月9日 第121号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

## 補正予算の反対 討論に立ちました

2月28日、補正予算に対して日本共産  
党県議団を代表して反対討論に立ちまし  
た。そのうち、一般会計補正予算につい  
ての要旨を紹介します。

一般会計補正予算では、教職員費が大  
幅に減額補正されています。これは、国が  
予算化を予定していた、小学校の少人数学  
級拡充やチームティーチング・習熟度別学  
級編成などの学級定数改善を突然中止し  
たことによるものです。この中でも、学年進  
行で計画的にすすめてきた少人数学級の  
推進などの施策は、県として予算を落と  
すことなく改善すべきであったのではない  
でしょうか。



反対討論する奥村  
のり子です。

012年の際にはいずれも、財政安定化基金  
の取り崩しを計画し保険料低減にあてまし  
たが、今回は、基金の取り崩し、投入がおこ  
なわれず、2014年度から2年間の保険料  
は値上げされます。年金引き下げなど、後  
期高齢者の生活実態を見るとき、せめて保  
険料は据え置くべきであり、そのために基金  
取り崩しをおこなうべきと考えます。

### 5億円減額なら高齢者 医療費軽減に回すべき

国保財政調整交付金・後期高齢者医療費  
支給では合計5億円近い減額となっていま  
す。これは医療費を高く見積もったことによ  
る減額です。医療費見直しにもつき、国民  
健康保険や後期高齢者医療の保険料が決め  
られることをみれば、医療費を過大に見通  
した財政運営は改めるべきであり、またこう  
した多額の減額をおこなうのであれば、国民  
健康保険や後期高齢者医療の負担軽減に県  
としてとりくむべきだと考えます。  
以上のような主旨で反対討論を行ないま  
した。(のり子)

### 市駅前の老舗喫茶店

市駅前のある喫茶店に「閉店のお  
知らせ」が貼られていました。昭和3  
1年7月15日にオープンし、創業5  
8年の老舗喫茶店「エモン」が今月3  
0日に閉店します。エモンは、私が候  
補者活動を始めた頃から続いている  
市駅前の宣伝の後、時々奥村県議ら  
と一緒にひと息をついていた店です。  
元々は、馬の蹄鉄をつける作業場だ  
ったそうです。現在は二代目が店を  
切り盛りしています。奥村のり子県  
議の従兄弟にあたる方で、奥村さん  
も子どもの頃から父親につれられて  
来店したそうです。パフェなど日頃  
食べられないデザートがとても楽し  
みだったと話します。  
当時のエモンは、カラーテレビや最  
新のオーディオ機器を備えオシャレ  
な店として、デートの待ち合わせな  
どもにも良く利用されていました。マ  
スターの話では、奥村県議も待ち合

## 「創業58年 消費増税で無念の閉店」に心が痛む

わせ場所として利用していたこと  
で、「叔父さん(奥村さんの父親)から、  
デートの相手がどんな人か確認して欲  
しい」という依頼があったとか…。  
マスターが店を継いだ昭和48年に  
は、市駅ビルに高島屋がオープン。そ  
の後、改装したエモンのビルにマクドナ  
ルドが出店。エモンも夜10時まで営  
業でとても賑わいました。和歌浦の花  
火大会(当時)の日には、市駅前にも二  
千人の集客があったり、「お見合いの  
場」として利用された事もあり、多く  
の方の思い出が詰まった場所です。  
しかし、近年は不況や自動車の普及  
により客足も少なくなつたそうです。  
さらに4月からの消費税増税は経営  
を圧迫します。「5%に増税されたら  
きも価格に転嫁できず、厳しい経営を  
強いられた。この上、8%となればま  
ます厳しくなる事が廃業の一番大き  
な理由だ」と語り、「体力の事も考え閉  
める事にした」と言います。閉店に際  
しマスターは、「食事ができる場所が無  
くなつてしまつたのではないか」と閉店後  
の市駅前を心配します。常連の方から  
は「寂しくなる」と閉店を惜しむ声が  
多く、このところ常連のお客さんと昔  
話で盛り上がります。  
たくさんの方に愛され、思い出の詰  
まった喫茶店エモンがなくなるのは本  
当に心が痛みます。(関連写真は上)

党市・青年部長  
**中村あさと**

